

# 家畜とともにある暮らし

---

長い歴史の中で、私たちの暮らしは作物や家畜とともにありました。私たちは、自らが生きるために家畜の命を奪い食料や生活資材を得てきました。また、労働を共にする相棒でもありました。家畜や人びとの表情から、何か絆のようなものを感じることもあります。





## おばあちゃん、ごはん頂戴

餌をじっと待つホロホロ鳥。

アフリカ原産のこの鳥は、ほとんど人に懐かないけれど、おばあちゃんのが大好きみたいだ。

📍 ベトナム・フエ市近郊

📅 2012年2月

📷 田中樹



## アヒルの行商

ベトナムでは振り棒で行商する姿がよく見られる。  
今日のお買い得品は、生きているアヒルたちだよ。

📍 ベトナム・中部

📅 2012年2月

📷 田中樹



## ウマは暮らしの足

セネガルはアフリカのどこよりも馬を見かける。  
荷車を引いて荷物や人びとを運ぶ。

📍 セネガル・西部

📅 2014年7月

📷 田中樹



## 早くおうちに着かないかなー

家畜の飼料を満載した荷車を引くロバ。  
ロバも少年もちょっと疲れ気味。

📍 セネガル・西部

📅 2015年3月

📷 田中樹



## ラクダに木の葉っぱを 喰わせてるんだ

ラクダに乗って移動中にちょっと一休み。

ラクダはその間に腹ごしらえ。

📍 スーダン・カッサーラ市近郊

📅 2012年9月

📷 田中樹



## ヒツジと水浴び

ヒツジの前足を引っ張って川の中へ。  
ヒツジは水浴びをちょっと嫌がっているけど、  
何だか微笑ましい。

📍 スーダン・カッサーラ市近郊

📅 2012年9月

📷 田中樹



## 水浴びさせられる仲間を見る ヒツジたち

後ろ足を持って川に入れられるヒツジ。  
それを仲間のヒツジが恐る恐る見ている。  
次は誰かな？

📍 スーダン・カッサーラ市近郊

📅 2012年9月

📷 田中樹





## 乾季のかんがい野菜畑での蓄耕

牛2頭で犁を引き畑を耕す。  
こどもたちも一生懸命お手伝い。

📍 ブルキナファソ・カヤ市近郊

📅 2011年1月

📷 田中樹



## 子豚を売りに行くところ

家の敷地で行う小規模な養豚では、  
余った子豚をかごに入れて、バイクに乗せ市場に売りに出します。  
熱中症にならないように日よけをしているね。

📍 ベトナム・フエ市近郊

📅 2012年9月

📷 田中樹



## 道路には車も家畜も

牧畜民がウシを連れて移動中。

インドの田舎道では、車もバイクも家畜も  
渾然一体で進んでいるのをよく見かける。

📍 インド・タミルナードゥ州

📅 2015年4月

📷 田中樹



## 売られていくヒツジ

手作りのカゴにヒツジを載せ  
バイクに括りつけて家畜市場へ。  
ちょっとした現金が欲しいときは、  
ヒツジやヤギなどを売ります。

📍 ブルキナファソ・カヤ市近郊

📅 2011年1月

📷 田中樹



## 脱皮

大きな家畜市が開かれるジボ。  
牛の皮も貴重な産品です。  
これは食用でガーナに輸出されるそうです。

📍 ブルキナファソ・ロルム県

📅 2010年2月

📷 清水貴夫



## 今日も引かせていただきます

ロバにスキを曳かせて植え付けの準備。

📍 セネガル・バンベイ県

📅 2014年2月

📷 清水貴夫



## おさんぽ

ゆっくりと、悠々と。

ロバに乗ってどこへやら。

📍 ブルキナファソ・ナホリ県

📅 2013年1月

📷 清水貴夫



## カウ・パーク

多くの牛が取引される七日市。  
その数は数百頭に上ります。

📍 ニジェール共和国・コロ県

📅 2012年6月

📷 清水貴夫





## ラクダも家族

ラクダも愛情を注げばなつきます。  
「いいラクダだね」と褒めると  
飼い主も笑みがこぼれました。

📍 インド・ラージャスターン州

📅 2013年2月

📷 遠藤仁

# 道はあっち

道に迷っていたところで、  
立派なターバンをつけた男性が  
道を教えてくれました。  
ヤギで身動き取れませんが……。

📍 インド・ラージャスタン州

📅 2013年2月

📷 遠藤仁



## 駐象中

道路の片隅に車やバイクと共に駐象？ されています。  
おとなしいので安全です。

📍 インド・ラージャスターン州

📅 2014年12月

📷 遠藤仁



## 雨季の水場

雨季の雨の後にあらわれる水たまりは  
家畜の水飲み場として大切な場所となる。

📍 ナミビア・オシコト州

📅 2013年11月

📷 手代木功基



## ウシを追う

ウシを放牧地から連れ戻すのは、  
こどもたちの大切な仕事の一つ。

📍 ナミビア・オシコト州

📅 2013年11月

📷 手代木功基

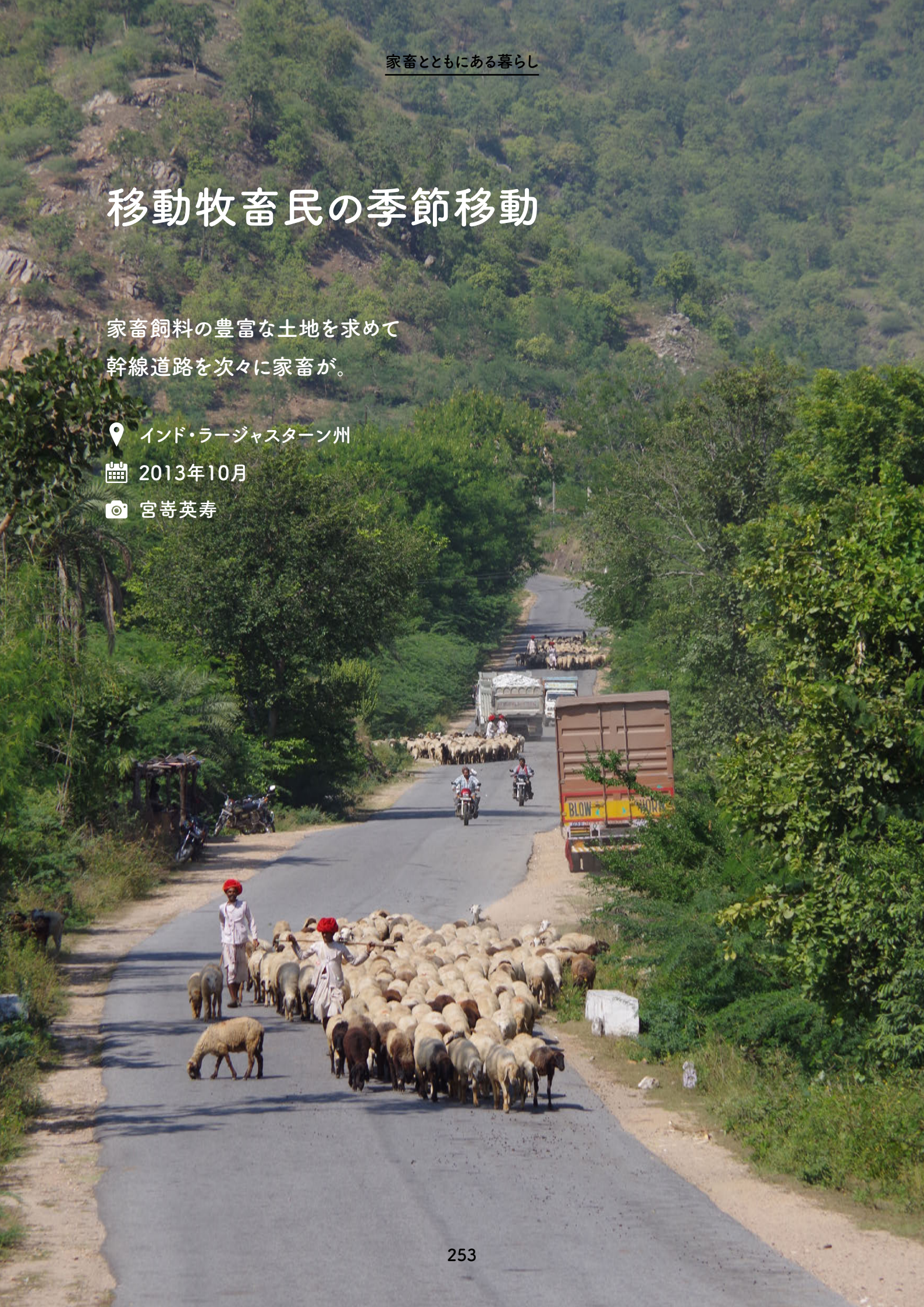
# 移動牧畜民の季節移動

家畜飼料の豊富な土地を求めて  
幹線道路を次々に家畜が。

📍 インド・ラージャスタン州

📅 2013年10月

📷 宮寺英寿





## 移動牧畜民の朝

生活感の漂う移動遊牧民の朝の光景。

📍 インド・ラージャスターン州

📅 2013年10月

📷 宮寺英寿



## 並んで毛刈り

依頼を受けて大地主の家で毛刈りをする4人組。

📍 インド・ラージャスタン州

📅 2014年2月

📷 宮崎英寿





## 牧畜民の出作り小屋

集落から離れたところにある  
雨季の出作り小屋。

📍 インド・ラージャスターン州

📅 2013年10月

📷 宮寺英寿



## もちつもたれつ

牧畜民は家畜と一蓮托生。

📍 インド・タミルナードゥ州

📅 2015年3月

📷 石山俊



## 放牧前

放される成ヤギ営地に残る子ヤギが離される。

📍 インド・タミルナードゥ州

📅 2015年3月

📷 石山俊

## サハラの朝



サハラの朝、ラクダ・レースのスタート前の緊張感が走る。  
近隣から腕に覚えがある男たちが集まってくる。

📍 アルジェリア・アドラル県 📅 2010年6月 📷 石山俊

## 人駱駝一体



インベルベル・オアシスで  
年に一度開かれるラクダレース。  
出走前の一コマ

📍 アルジェリア・アドラール県 📅 2010年6月 📷 石山俊

# ウシと畑とマンゴーと

家畜が農地で一晩を過ごす。  
家畜はエサを得ることができ、  
畑は肥料を得ることができる。

📍 インド・タミルナードゥ州

📅 2015年3月

📷 石山俊



## お留守番小屋

親ヤギの放牧中は  
子ヤギたちは小屋でお留守番。

📍 インド・タミルナードゥ州

📅 2015年3月

📷 石山俊



## お留守番小屋引っ越し中

親ヤギの放牧中に使われる  
子ヤギたちのお留守番小屋。

📍 インド・タミルナードゥ州

📅 2015年3月

📷 石山俊





## 俺の家畜すごいだろ

ヤギを放牧中のスーダンの牧畜民。  
ラクダは自分が乗る移動用。  
写真を撮らせてといたらポーズをとってくれた。  
ご自慢のヤギたちだ。

📍 スーダン

📅 2013年12月

📷 田中樹

## ラクダのお尻



ラクダに載せる鞍が  
どのように固定されているかを知るために  
お尻のズーム。

📍 インド北西部・ラージャスターン州 📅 2013年1月 📷 宮寄英寿



## ドナドナ

ベトナムの朝市で売られていた仔ブタ。

📍 ベトナム

📅 2012年3月

📷 宮崎英寿

## ちゃんと横にいます



放牧の最中に薪とりをし、  
家路に着く老女。

📍 インド・タミルナードゥ州 📅 2014年1月 📷 宮寄英寿



## 汲むものと飲むもの

畜力で水を汲み上げ、  
灌漑水や飲み水として利用。

📍 インド北西部・ラージャスターン州

📅 2014年6月

📷 宮崎英寿



## 習うより慣れろ!

大きくなったら立派な牛飼いになるのかな。

📍 インド・タミルナードゥ州

📅 2015年3月

📷 石山俊



## 牛犁耕

コブウシの畜力を利用した犁耕作です。

📍 インド・ラージャスターン州

📅 2012年11月

📷 遠藤仁